

# 骨太の方針・日本成長戦略における関係記載

## 経済財政運営と改革の基本方針2026（令和8年7月21日閣議決定）

### 第2章 日本の成長力強化と安全・安心の確保

#### （AX/DXの推進、フロンティアの開拓）

海洋分野では、第4期「海洋基本計画」<sup>25</sup>及び、「海洋開発等重点戦略」<sup>26</sup>等に基づき、低潮線保全等の取組<sup>27</sup>を総合的に推進するとともに、「我が国の北極政策」<sup>28</sup>の改定に着手する。また、司令塔機能を担う総合海洋政策本部の下で事務局の組織体制の充実を図る。領海等の保全の活動拠点としての重要な役割を果たしている有人国境離島地域について、改正法<sup>29</sup>を踏まえ、滞在型観光の促進や先端技術の実証・実装など、その保全及び地域社会維持のための施策を更に充実し、推進する。

<sup>25</sup> 令和5年4月28日閣議決定。

<sup>26</sup> 令和6年4月26日総合海洋政策本部決定。

<sup>27</sup> 北極域研究船「みらいⅡ」による国際連携、「しらせ」後継船による南極輸送体制構築及び超深海探査母船の建造を含む。

<sup>28</sup> 平成27年10月16日総合海洋政策本部決定。

<sup>29</sup> 有人国境離島地域の保全及び特定有人国境離島地域に係る地域社会の維持に関する特別措置法の一部を改正する法律（令和8年法律第54号）。

## 日本成長戦略（令和8年7月21日閣議決定）

### Ⅱ.17 の戦略分野における官民投資の促進

#### 2. 62 の主要な製品・技術等の官民投資ロードマップの実行

##### （7）海洋

#### ②海洋状況把握 MDA

##### iv) 主な施策

・「みらいⅡ」による国際連携、「しらせ」後継船による南極輸送体制構築を図る。

#### ③革新的海底開発技術・システム

##### iv) 主な施策

・超深海探査母船の建造等により海底資源の開発体制の基盤となる基礎研究体制を確実なものとし、深海探査能力の維持・向上を図る。